本書は、なくさないように注意し、いつでも手に取ってみることができるようにしてください。

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

「Printing Force FUJI XEROX ロゴマーク」が適用された商品は、富士ゼロックスおよび富士ゼロックスプリンティングシステムズのプリンター技術を活用して製造し、安心と信頼のプリント環境を提供します。

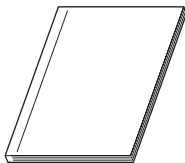
コンピューターウィルスや不正侵入などによって発生した障害については、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

この取扱説明書のなかで ⚠ と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。
必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④ 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤ 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

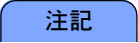
はじめに

このたびは DocuPrint 2000 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書は、本機をはじめてご使用になるかたを対象に、DocuPrint 2000 の設置手順、用紙のセット方法、プリンタードライバーのインストール方法などを説明しています。
DocuPrint 2000 の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、DocuPrint 2000 をご使用になる前に、必ず最初に本書をお読みのうえ、正しくご利用ください。
本書の内容は、お使いのコンピューターの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に説明しています。
本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。本機をご使用中に、操作でわからないことや不具合が出たときに読み直してご活用いただけます。

富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社

マニュアル体系

本機には、以下の取扱説明書が同梱されています。

クイックセットアップガイド（本書）	必ず本書からお読みください。 プリンターを使えるようにするための準備について記載しています。 本書は、付属の CD-ROM にも PDF 形式で収録されています。
取扱説明書 （CD-ROM）	「取扱説明書」は、付属の CD-ROM に PDF 形式で収録されています。 「取扱説明書」には、プリンターの使いかたやメンテナンス方法、困ったときの対処方法などを記載しています。
プリンタードライバーのオンラインヘルプ	プリンタードライバーの項目や各機能の設定方法などを説明しています。
ネットワーク設定説明書 （CD-ROM）	「ネットワーク設定説明書」は、付属の CD-ROM に PDF 形式で収録されています。 「ネットワーク設定説明書」には、ネットワーク環境の基本的な説明、プリントサーバーの設定方法、プロトコルの追加方法など、ネットワーク上で本機を使用して印刷するときに必要な情報について記載しています。

Windows® の場合
① CD-ROM を Windows の CD-ROM ドライブにセットします。
② CD-ROM のトップメニューから［説明書］をクリックしてください。

Macintosh® の場合
① CD-ROM を Macintosh の CD-ROM ドライブにセットします。
②［Documentation］フォルダーをダブルクリックします。
③［Usrjpn.pdf］ファイルを開いてください。

本書の使いかた

■ 本書の表記

本書では、下記の記号が使われています。

注記	お使いいただく上で気をつけていただきたいこと、制限事項などを記載しています。
	知っていると便利なことや、補足を記載しています。
	参照先などを記載しています。
	「取扱説明書」や「ネットワーク設定説明書」への参照先を記載しています。

各部の名称

液晶ディスプレイ

1 列 16 文字以内でさまざまなメッセージを表示します。

データランプ

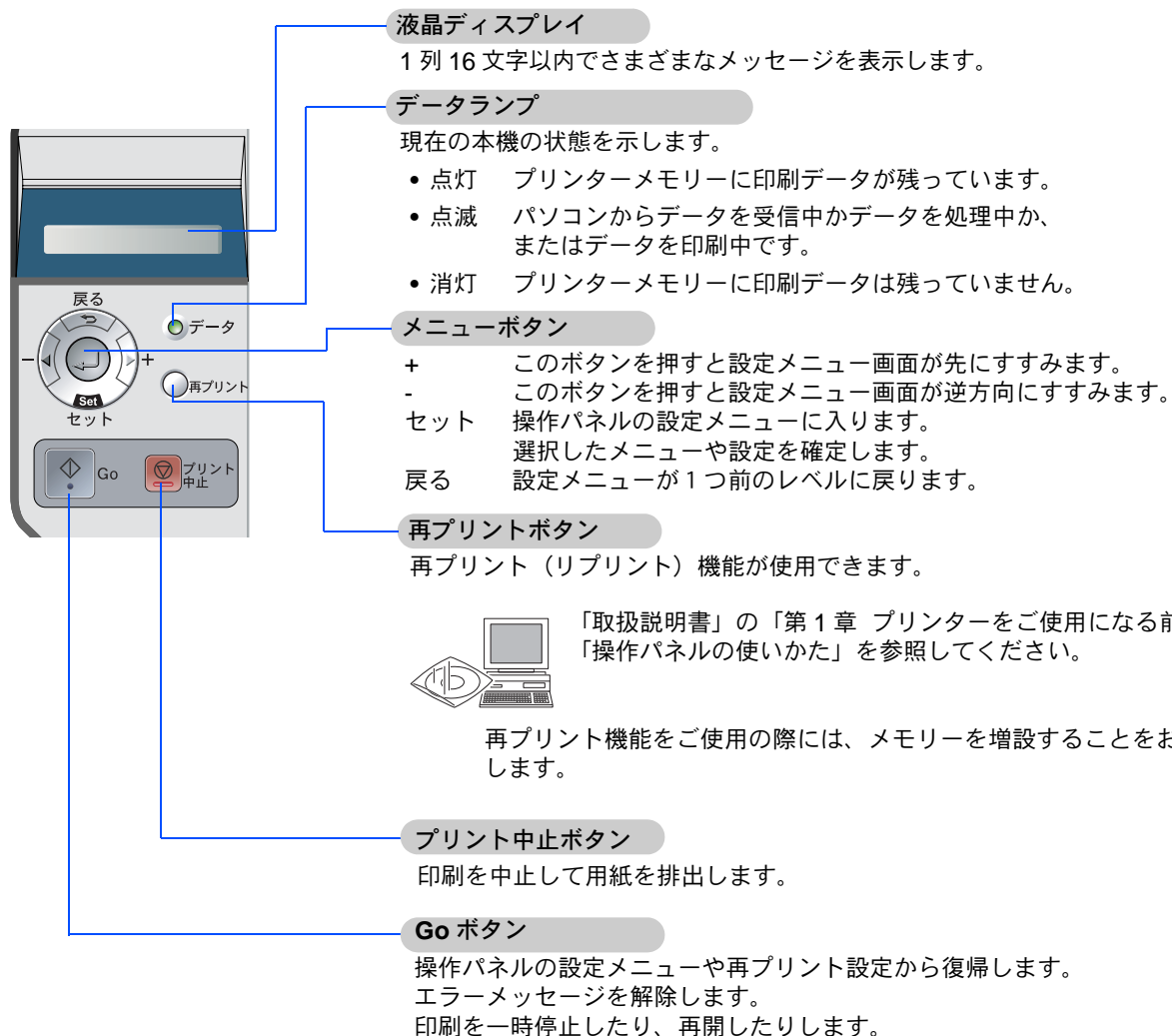
現在の本機の状態を示します。

- 点灯　プリンターメモリーに印刷データが残っています。
- 点滅　パソコンからデータを受信中かデータを処理中か、またはデータを印刷中です。
- 消灯　プリンターメモリーに印刷データは残っていません。

メニューボタン

+	このボタンを押すと設定メニュー画面が先にすすみます。
-	このボタンを押すと設定メニュー画面が逆方向にすすみます。
セット	操作パネルの設定メニューに入ります。 選択したメニューや設定を確定します。
戻る	設定メニューが 1 つ前のレベルに戻ります。

再プリントボタン

再プリント（リプリント）機能が使用できます。

「取扱説明書」の「第 1 章　プリンターをご使用になる前に」「操作パネルの使いかた」を参照してください。

再プリント機能をご使用の際には、メモリーを増設することをお勧めします。

プリント中止ボタン

印刷を中止して用紙を排出します。

Go ボタン

操作パネルの設定メニューや再プリント設定から復帰します。
エラーメッセージを解除します。
印刷を一時停止したり、再開したりします。

詳しくは、「取扱説明書」の「第 1 章　プリンターをご使用になる前に」「操作パネルの使いかた」を参照してください。

安全にお使いいただくために

本機を安全にご利用いただくために、本機をご使用になる前に必ず「安全にお使いいただくために」を最後までお読みください。

お買い上げいただいた製品は、厳しい安全基準、環境基準に則って試験され、合格した商品です。常に安全な状態でお使いいただけるよう、下記の注意事項に従ってください。

新機能の追加や外部機器との接続など、許可なく改造を加えた場合は、保証の対象とならない場合がありますのでご注意ください。詳しくは、担当のサービスセンターへお問い合わせください。

各警告図記号は以下のような意味を表しています

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高いと思われる事項があることを示しています。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。

注　意
発火注意
破裂注意
感電注意
高温注意
回転物注意
指挟み注意

⃠記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

禁　止
火気禁止
接触禁止
風呂等での使用禁止
分解禁止
水ぬれ禁止
ぬれ手禁止

●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。

指　示
電源プラグを抜け
アース線を接続せよ

電源およびアース接続時の注意

警告	
	万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、機械の後方から電源コードとともに出ている緑色のアース線を、必ず次のいずれかに取り付けてください。 ・電源コンセントのアース端子 ・銅片などを 850mm 以上地中に埋めたもの ・接地工事（D 種）を行っている接地端子 ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。 次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。 ・ガス管（引火や爆発の危険があります。） ・電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れる場合があり危険です。） ・水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。） アースとの接続が不十分な場合、感電の原因となるおそれがあります。
	電源コードは、機械近くのアースが確実に取れるコンセントに、単独で差し込んでください。延長コードは使わないでください。たこ足配線をしないでください。発熱による火災の原因となるおそれがあります。 電源接続に関してご不明な点がある場合は、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。
	機械の定格電圧値および定格電流値より容量の大きい電源コンセントに接続して使用してください。機械の定格電圧値および定格電流値は、機械背面パネルの定格銘板ラベルを確認してください。
	電源プラグは絶対にぬれた手で触らないでください。感電の原因となるおそれがあります。
	電源コードにものを載せないでください。
	電源プラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱による火災の原因となるおそれがあります。
	同梱、または弊社が指定した専用電源コード以外は使用しないでください。発火、感電のおそれがあります。また、専用電源コードをほかの機器に使用しないでください。 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となるおそれがあります。
	機械の清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。
	機械の電源スイッチを入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでください。アークによりプラグが変形し、発熱による火災の原因となるおそれがあります。
	電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。

注意	
	連休などで長期間、機械をご使用にならないときは、安全のために電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となるおそれがあります。
	1 か月に一度は機械の電源スイッチを切り、次のような点検をしてください。 ・電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれているか。 ・電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどはないか。 ・電源プラグやコンセントに細かいホコリが付いていないか。 ・電源コードにきれつや擦り傷などがないか。 異常な点にお気づきの場合はただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

設置時の注意

警告

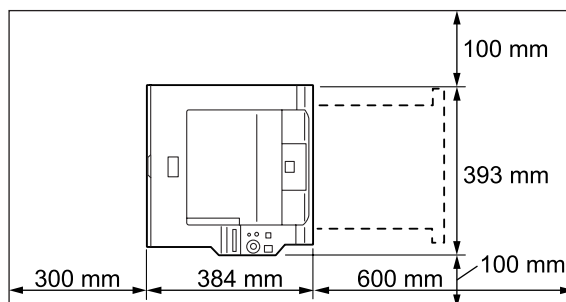
機械は、電源コードの上を人が踏んで歩いたり足で引っ掛けたりするような場所には設置しないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。

注意

以下のような場所には機械を設置しないでください。

・発熱器具に近い場所
・揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近く
・高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所
・直射日光の当たる場所
・調理台や加湿器のそばなど
・傾いた場所や不安定な場所

機械には通気口があります。機械の通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。

機械を安全に正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。

その他

本機器の使用環境は次のとおりです。
温度：10 ～ 32.5 ℃
湿度：20 ～ 80％
ただし冷えきった部屋を暖房器具などで急激に暖めると、機械内部に水滴が付着し部分的に印刷できない場合があります。

機械使用上の注意

警告	
	この説明書に明記されていない作業は危険ですので、絶対に行わないでください。
	この機械はお客様が危険な箇所に触らないよう設計されています。危険な箇所はカバーなどで保護されていますので、ネジで固定されているパネルやカバーなどは、絶対に開けないでください。感電やケガの原因となるおそれがあります。
	次のようなときにはただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。 ・機械から発煙したり、機械の外側が異常に熱くなったとき ・異常な音やにおいがするとき ・電源コードが傷ついたり、破損したとき ・ブレーカーやヒューズなど部屋の安全装置が働いたとき ・機械の内部に水が入ったとき ・機械が水をかぶったとき ・機械の部品に損傷があったとき ・異物が混入したとき
	電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / コート紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。
	機械の性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。
	レーザーについて 注意：取扱説明書に書かれていること以外の、カバーを外すなどの操作はしないでください。レーザーの被爆の原因になるおそれがあります。失明、やけどなどの原因となるおそれがあります。 この機械は、レーザーの国際規格 IEC60825（Class 1 レーザー機器）に適合しています。このことはレーザー被爆の危険がないことを意味しています。レーザーは機械内部で放射されますが、部品内部の漏洩防止筐体やカバーなどによって内部に閉じ込められています。したがって、お客様のご使用中にレーザーに被爆することはありません。
	機械の安全スイッチを無効にしないでください。機械の安全スイッチに磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。機械が作動状態になる場合があり、ケガや感電の原因となるおそれがあります。
	機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。 特に、ヒューザー部やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
	換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にコピーすると、オゾンなどの臭気により、快適なオフィス環境が保てない原因となります。換気や通風を十分行うように心がけてください。

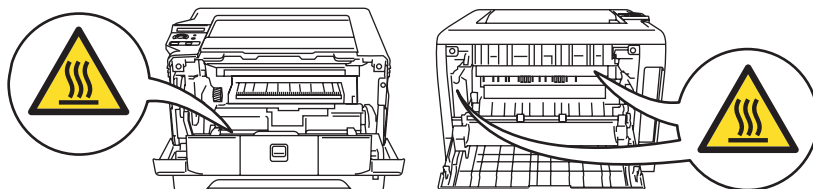
消耗品取り扱い上の注意

警告	
	消耗品は、箱やボトルにある説明に従って保管してください。
	床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
	ドラム / トナーカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

注意	
	ドラム（感光体）やトナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。
	ドラム（感光体）やトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。
	次の事項に従って、応急処置をしてください。 ・トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。 ・トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。 ・トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。 ・トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

警告および注意ラベルの貼り付け位置

警告

機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。
特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。

環境について

- 弊社は補修用性能部品（機械の機能を維持するために必要な部品）を機械本体の製造終了後 7 年間保有しています。
- 本書は、地球環境への負荷低減を目的として再資源化（リサイクル）に配慮して製本しています。
製品本体の使用を終了したら、本書は回収業者などによる再資源化にご協力ください。
- 本機は電源スイッチを切った状態でも、1W 以下の電力を消費しています。この消費電力を回避（または節約）するためには、機械の電源プラグをコンセントから外してください。
- 回収したトナーカートリッジは、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
- 不要となったドラム（感光体）やトナーカートリッジは適切な処理が必要です。ドラム（感光体）やトナーカートリッジの容器は、無理に開けたりせず、必ず弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にお渡しください。

規制について

●この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

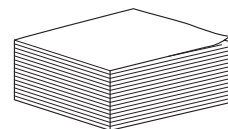
●本機器は JIS C 61000-3-2（高調波電流発生限度値）に適合しています。

用紙について

お願い

使用する用紙にはご注意ください。

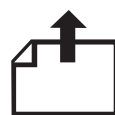
しわ、折れのある紙、湿っている紙、ミシン目の入った紙、印刷済みの紙、カールした紙などは使用しないでください。

保管は直射日光、高温、多湿を避けてください。

本機は、環境にやさしい再生紙などがご利用いただけるように設計されています。
弊社では次の用紙を用意しています。

富士ゼロックスオフィスサプライ（株）　グリーン 100（64g/ ㎡）

A5 用紙が紙づまりを起こす場合は、A5 用紙を横置き※にセットしてお使いください。

A5 用紙を縦置きにセットして使う場合、紙の目（紙の繊維の方向）が横方向になるのでカールしやすくなります。このため、紙づまりを起こしやすい場合があります。

※横置きで使う場合、プリンタードライバーで用紙サイズを A5（横）に設定する必要があります。詳しくは「取扱説明書」の 2-6 ページをご覧ください。

横置き

縦置き

矢印：用紙の吸入方向

消費電力について

<table>
<tr><th colspan="3">項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td colspan="3">電源電圧</td><td>AC 100V 50/60Hz</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="5">消費電力※ 1</td><td>印刷時（平均）</td><td>590 W 以下（25 ℃）</td></tr>
<tr><td>ピーク時（平均）</td><td>920 W 以下（25 ℃）</td></tr>
<tr><td>スタンバイ時（平均）</td><td>75 W 以下（25 ℃）</td></tr>
<tr><td>スリープ時（平均）</td><td>9 W 以下</td></tr>
<tr><td>オフ時</td><td>1 W 以下</td></tr>
<tr><td rowspan="4">稼動音</td><td rowspan="2">音響パワーレベル</td><td>印刷時</td><td>LWAd 6.6 Bell（A）</td></tr>
<tr><td>スタンバイ時</td><td>LWAd 4.8 Bell（A）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">音圧レベル</td><td>印刷時</td><td>LpAm 53 dB（A）以下</td></tr>
<tr><td>スタンバイ時</td><td>LpAm 35 dB（A）以下</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">省エネ機能</td><td>パワーセーブ</td><td>有</td></tr>
<tr><td>トナーセーブ※ 2</td><td>有</td></tr>
<tr><td colspan="3">装置寿命</td><td>20 万枚または 5 年間</td></tr>
</table>

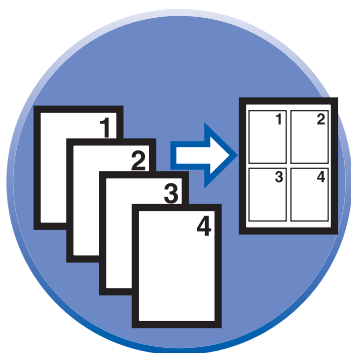
※ 1　本機は電源スイッチを切った状態でも、1W 以下の電力を消費しています。この消費電力を回避（または節約）するためには、機械の電源プラグをコンセントから外してください。

※ 2　写真やグレースケールイメージの印刷にトナーセーブの利用はお勧めできません。

どんな印刷ができるの？

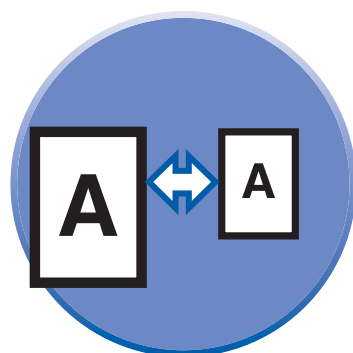
知っていると使いたくなる機能の一部を紹介します。これらの機能は、プリンターのプロパティダイアログボックス※1で設定できます。

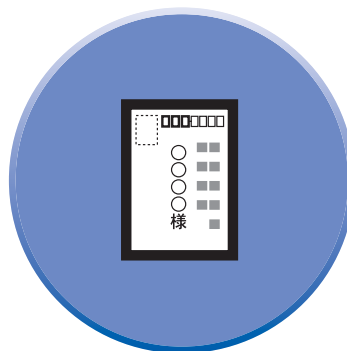
●複数ページを 1 枚にまとめて印刷

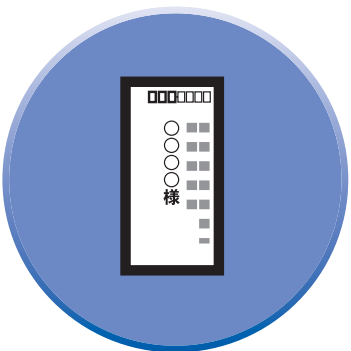
複数ページの原稿を1枚にまとめて印刷できます。確認のための試し印刷をするときなどに使用すると、用紙の節約になります。

●手動両面印刷・自動両面印刷

用紙トレイや手差しトレイから手動両面印刷ができます。また、両面印刷ユニットが取り付けられている場合は、自動両面印刷ができます。

●用紙サイズを変えて拡大 / 縮小

指定した用紙サイズに合わせて、拡大 / 縮小して印刷できます。

●官製はがきに印刷

用紙トレイや手差しトレイから官製はがきに印刷できます。

●封筒に印刷

手差しトレイから封筒に印刷できます。

●ラベル紙に印刷

手差しトレイからラベル紙に印刷できます。

※1　プロパティダイアログボックスでは、プリンターが持つさまざまな機能を利用するための設定項目がタブ別に用意されています。アプリケーションから印刷時に表示したり、［プリンタと FAX］（OS によっては［プリンタ］）ウィンドウにある、本プリンターアイコンから表示したりすることができます。

法律上の注意事項

1. 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。

□ 紙幣（外国紙幣を含む）、国債証書、地方債証書、郵便為替証書、郵便切手、印紙。
これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。

□株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。

2. 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。

□ 各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。
□ 契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。
□ 推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。
□ 役所または公務員の印影、署名、記名。
□ 私人の印影または署名。

3. 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、図面、地図、写真、映像、映画、音楽、コンピュータープログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。

(1) 複製　紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。

(2) 改変　紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。

(3) 送信　電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線（インターネットを含む）を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。

□ 個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。
□ 国立図書館、私立図書館、学校付属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。
□ 公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。
□ 国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。
□ 学校教科書への掲載。
ただし、権利者への補償金が必要です。
□ 学校その他教育機関における複製。
ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。
□ 試験問題としての複製。
ただし、権利者への補償金が必要です。

目次

お使いになる前に

本機を箱から出し、付属品の確認を行います。

… 同梱物を確認します

… 付属のCD-ROMの内容を確認します

… パソコン側で必要な動作環境を確認します

… CD-ROMを起動してプリンターの準備に入ります

1 付属品を確認する

箱の中に下記の部品がそろっていることを確かめてください。本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一足りないものがあったり、違うものが入っていたり、破損していたりした場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

● プリンター本体

1 フロントカバーリリースボタン
2 操作パネル
3 上面排紙トレイ用紙ストッパー
4 フロントカバー
5 用紙トレイ
6 電源スイッチ
7 上面排紙トレイ
8 手差しトレイ

● ドラムカートリッジ
（トナーカートリッジ含む）

● 電源コード

● はがき印刷サポート

● クイックセットアップガイド（本書）

● CD-ROM
（取扱説明書、ネットワーク設定説明書を含む）

● 保守連絡先カード

● オンラインユーザー登録ガイド

注記

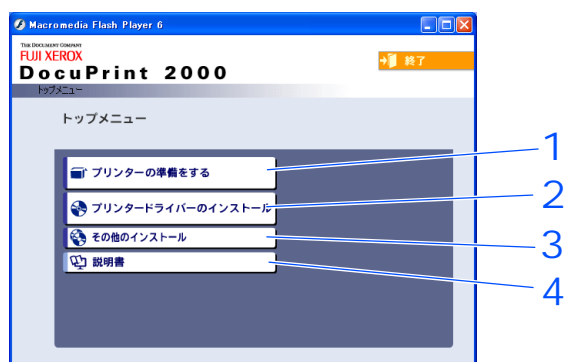
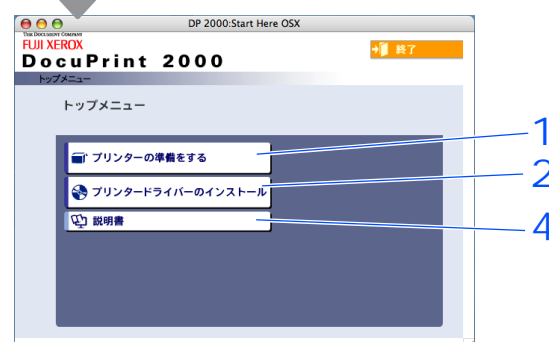
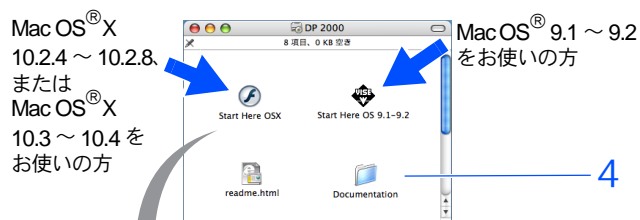
■ プリンター本体とパソコンをつなぐケーブルは同梱されておりません。下記のいずれかの市販のケーブルをお買い求めの上、お使いください。
〇USB ケーブル
USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。
〇パラレルケーブル
パラレルケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。
IEEE1284 に準拠した双方向通信対応のケーブルをお使いください。
〇ネットワークケーブル
カテゴリ 5 以上の 10BASE-T または 100BASE-TX のストレートケーブルをお使いください。

■ 箱を開けたときは

箱から本機を取り出したときは、シールやカバーを外してください。
また、箱や梱包材は廃棄せずに保管してください。

2 CD-ROM の内容

付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットして表示される画面から、以下のことが行えます。

Windows®

Macintosh®

※ Mac OS®9.1 ～ 9.2 をお使いの場合は、CD メニューがご覧いただけません。

1　プリンターの準備をする
プリンターの準備をアニメーションで説明します。
2　プリンタードライバーのインストール
プリンタードライバーをインストールできます。 ［プリンタードライバーのインストール］からプリンタードライバーをインストールする場合は、Windows® は Windows® プリンタードライバー、Macintosh® は DP2000 ドライバーがインストールされます。
3　その他のインストール
BRAdmin Professional、ネットワーク印刷ソフトウエアをダウンロードできます。
4　説明書 /Documentation
プリンターの「取扱説明書」と「ネットワーク設定説明書」をご覧いただけます。

視覚に障害のある方へ
スクリーンリーダー対応のファイルをご利用いただけます。同梱の CD-ROM の中から "readme.html" をご覧ください。

3 動作環境

プリンターをパソコンと接続する場合、パソコン側では以下の動作環境が必要となります。

Windows®

OS/CPU/ メモリー
Windows®95/98/98SE 486/66 MHz 以上 / 8MB（推奨 16MB）以上 Windows NT®4.0 Intel®Pentium®75 MHz 以上 / 16MB（推奨 32MB）以上 Windows®2000 Professional Intel®Pentium®133 MHz 以上 / 64MB（推奨 128MB）以上 Windows®Me Intel®Pentium®150 MHz 以上 / 32MB（推奨 64MB）以上 Windows® XP Home Edition / Professional Intel®Pentium®300 MHz 以上 / 128MB 以上
必要ディスク容量
50MB 以上
CD-ROM ドライブ
必須
Web ブラウザー
Microsoft®Internet Explorer 4 以上が必要です。 ※ Microsoft®Internet Explorer 6 以上を推奨します。
インターフェイス
● Hi-Speed USB 2.0 ● パラレル ※ USB ケーブル、パラレルケーブルは、市販品をご利用ください。 ※ USB　ケーブル、パラレルケーブルは、長さが 2.0m 以下のものをお使いください。 ※ お使いのパソコンが Hi-Speed USB 2.0 に対応している場合は、Hi-Speed USB 2.0 の動作が保証されたケーブルをお使いください。 （Hi-Speed USB 2.0 の動作が保証されたケーブルには認証ロゴが入っています。） ※ USB1.1 対応のパソコンとも接続できます。 ※ Windows®95 および Windows NT®4.0 は、USB をサポートしていません。

メモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。

Windows®2000 Professional, XP/Windows NT®4.0 を使用している場合は、「アドミニストレータ（Administrator）権限」でログオンする必要があります。

Macintosh®

OS/CPU/ メモリー
Mac OS®9.1 ～ 9.2 Mac OS®X 10.2.4 ～ 10.2.8 Mac OS®X 10.3 ～ 10.4
必要ディスク容量
50MB 以上
CD-ROM ドライブ
必須
インターフェイス
● Hi-Speed USB 2.0 ※ USB ケーブルは、市販品をご利用ください。 ※ USB ケーブルは、長さが 2.0m 以下のものをお使いください。 ※ お使いのパソコンが Hi-Speed USB 2.0 に対応している場合は、Hi-Speed USB 2.0 の動作が保証されたケーブルをお使いください。 （Hi-Speed USB 2.0 の動作が保証されたケーブルには認証ロゴが入っています。）

メモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。

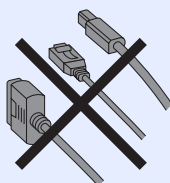
注記

■ Mac OS®X 10.2 をお使いの場合は、Mac OS®X 10.2.4 ～ 10.2.8、または Mac OS®X 10.3 ～ 10.4 へのアップグレードが必要となります。

4 CD-ROM を起動する

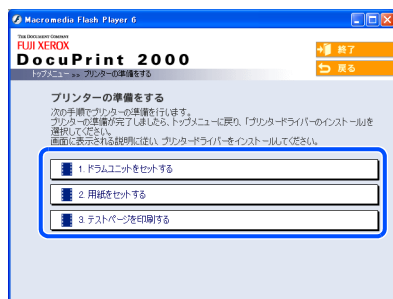
Windows

注記

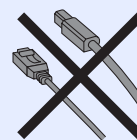
■ インターフェイスケーブルは
まだ接続しないでください。

1 CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

オープニング画面が自動的に現れます。

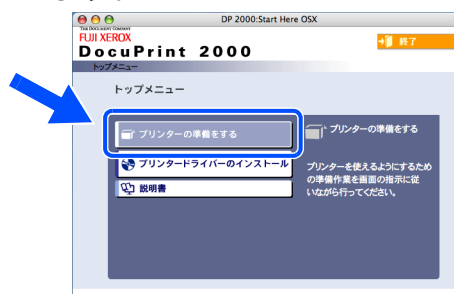
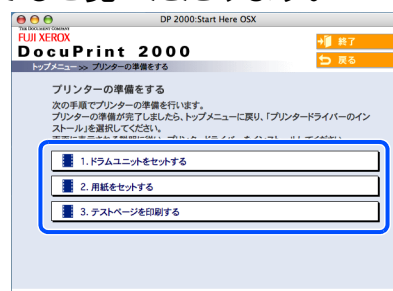
2 ［プリンターの準備をする］をクリックします。

3 画面の手順に従って、プリンターの準備を行ってください。本書の 25~28 ページでもご覧いただけます。

Macintosh

注記

■ インターフェイスケーブルは
まだ接続しないでください。

1 Mac OS 9.1~9.2 をお使いの場合は、25 ページへおすすみください。
Mac OS X 10.2 ～ 10.4 をお使いの場合は、CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。［DP 2000］アイコンをダブルクリックします。

2 ［Start Here OSX］をダブルクリックします。

3 ［プリンターの準備をする］をクリックします。

4 画面の手順に従って、プリンターの準備を行ってください。本書の 25~28 ページでもご覧いただけます。

プリンター の準備をする

プリンター本体に付属品を取り付け、用紙をセットして実際に印刷できるかどうかテストします。

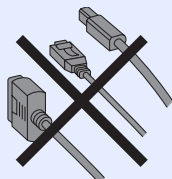
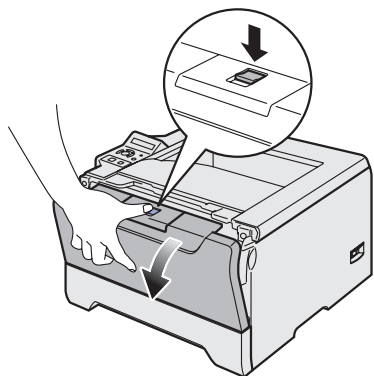
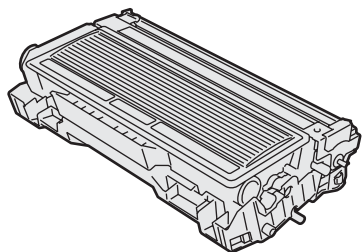
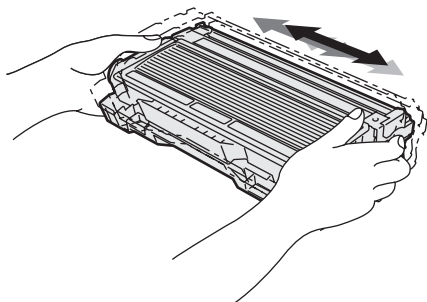
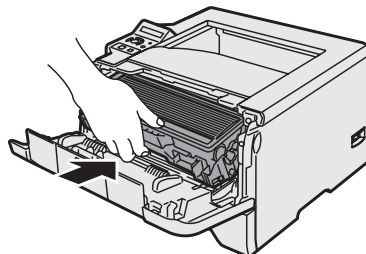
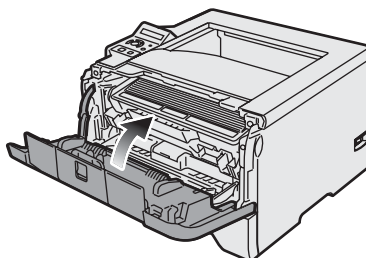
1　ドラムカートリッジをセットする　… 本機にドラムカートリッジを取り付けます

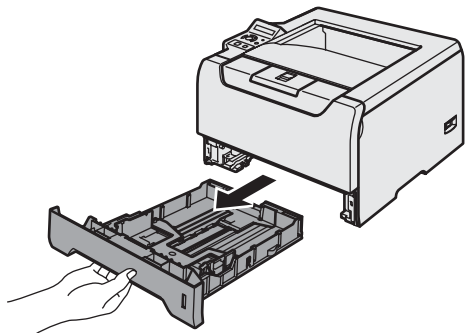
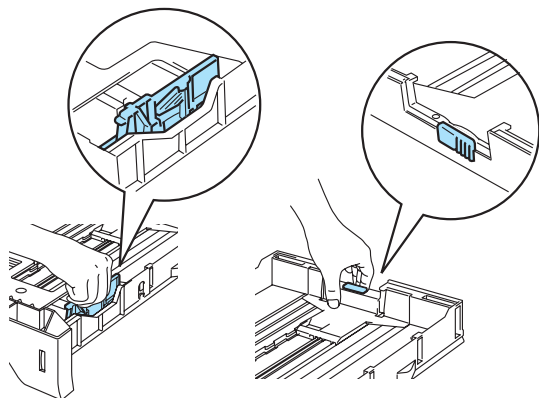
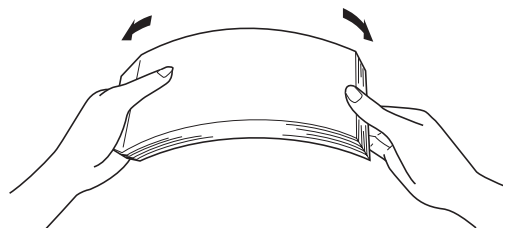
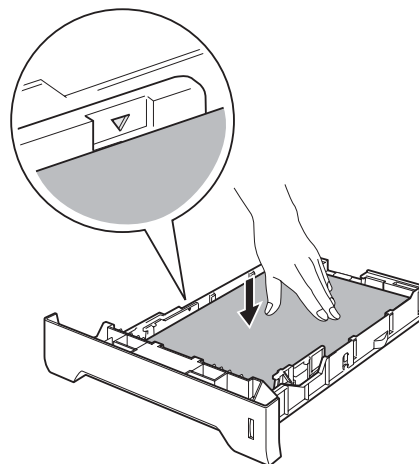
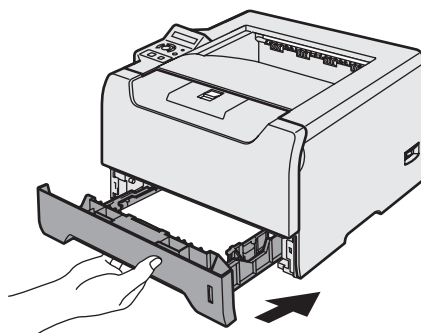
2　用紙をセットする　… 用紙トレイに用紙を入れます

3　テストページを印刷する　… テストページを印刷します

1 ドラムカートリッジをセットする

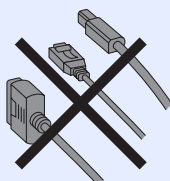
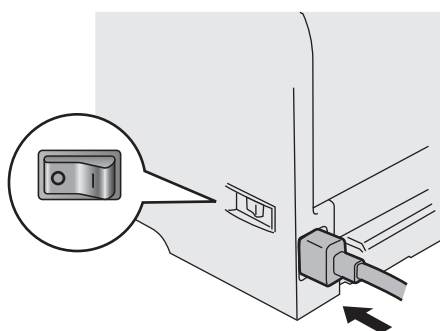
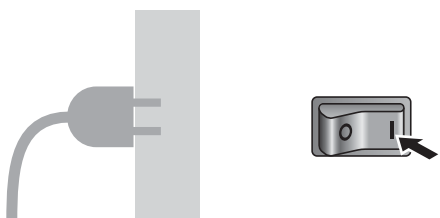
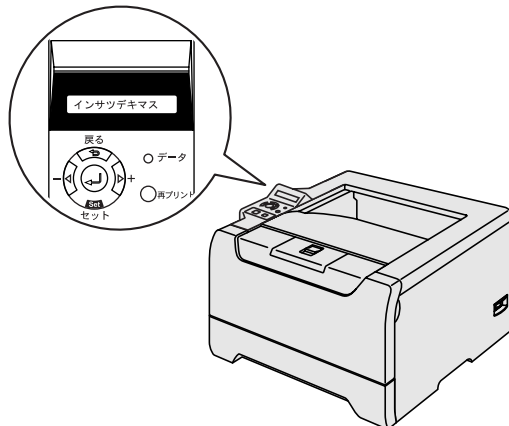
注記

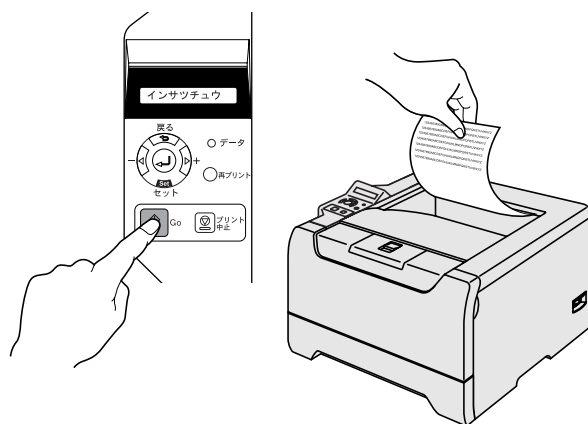
■ インターフェイスケーブルはまだ接続しないでください。

1 **フロントカバーリリースボタンを押し、フロントカバーを開けます。**

2 **ドラムカートリッジを袋から出します。**

3 **トナーが均一になるように、左右に数回ゆっくり振ります。**

4 **ドラムカートリッジをプリンターにセットします。**

5 **フロントカバーを閉じます。**

2 用紙をセットする

1 用紙トレイをプリンターから完全に引き出します。

2 トレイ用紙ガイドをつまみながらスライドさせ、ご使用になる用紙のサイズに合わせます。

3 紙づまりや給紙ミスを防ぐため、用紙をよくさばいてください。

4 用紙を用紙トレイに入れます。
用紙は少しずつ入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
用紙がカセットの中で平らになっていること、▼マークより下の位置にあることを確認してください。

5 用紙トレイをプリンターに戻します。

「テストページを印刷する」(28 ページ)

3 テストページを印刷する

注記

■ インターフェイスケーブルはまだ接続しないでください。

1 プリンターの電源スイッチが「切」になっていることを確認します。電源コードを電源コード差し込み口に差し込みます。

2 電源プラグをコンセントに差し込みます。プリンターの電源を入れます。

3 プリンターのウォーミングアップが終了すると、液晶ディスプレイに［インサツデキマス］が表示されます。

4 （Go）を押すと、テストページの印刷が始まります。

テストページが印刷されたことを確認してください。

いったんパソコンから印刷データを送ると、テストページの印刷は利用できなくなります。

Windows に接続する

プリンターを Windows と接続して使用する場合は、付属のプリンタードライバーやソフトウエアをインストールする必要があります。（Macintosh をお使いの方は、「STEP3　Macintosh に接続する」をお読みください。）

STEP2　プリンターの準備をする

プリンタードライバーをインストールする

…本機械をプリンターとして使用するために必要なソフトウエアをインストールします

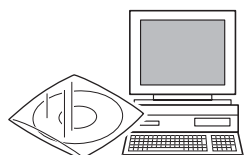
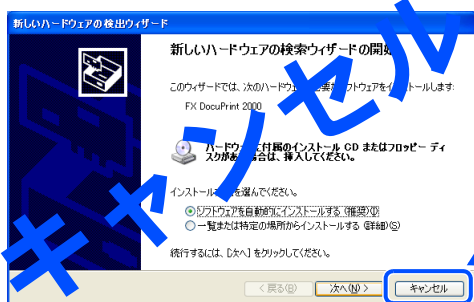
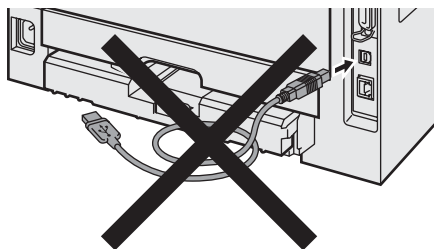
プリンターの各機能の使いかたについては、付属のCD-ROMに収録されている
取扱説明書
をお読みください。

プリンタードライバーをインストールする

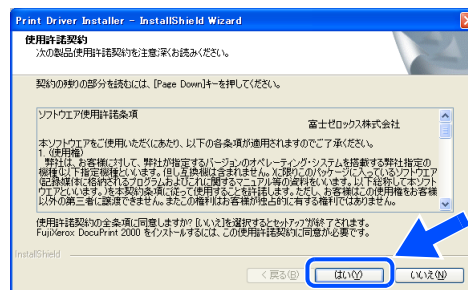
注記

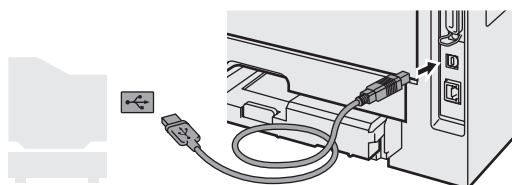
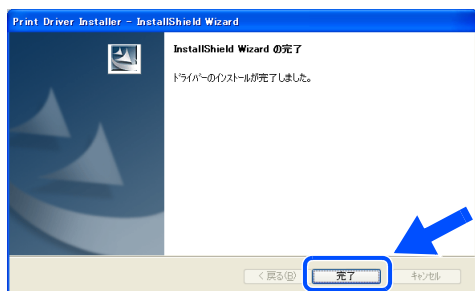
■ インストールを行う前に、「STEP1　お使いになる前に」「STEP2　プリンターの準備をする」が終わっていることをご確認ください。

USB ケーブルで接続する場合

［新しいハードウェアの検出ウィザード］の画面が現れたら、［キャンセル］をクリックしてください。

1 USB ケーブルがプリンターに接続されていないことを確認してください。すでに接続されている場合は、必ず抜いてからプリンタードライバーのインストールにすすんでください。

2 ［プリンタードライバーのインストール］をクリックします。

3 ［USB ケーブルの場合］をクリックします。

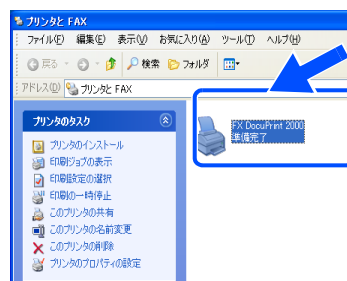
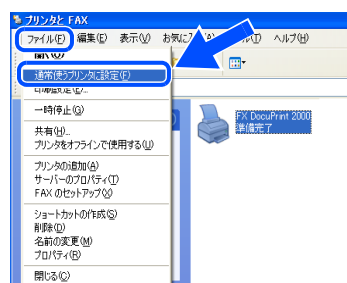
4 使用許諾契約の内容を確認して［はい］をクリックします。
画面の指示に従ってください。

5 この画面が現れたら、プリンターの電源が入っていることを確認し、本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。
[次へ] をクリックします。

プリンターの電源を入れます。

6 [完了] をクリックします。

OK! Windows 98/Me をご使用の場合
これでプリンターのセットアップは完了しました。

Windows 2000/XP をご使用の場合
[プリンターを「通常使うプリンタ」に設定する] にすすんでください。

■ プリンターを「通常使うプリンタ」に設定する (Windows 2000/XP のみ)

1 [スタート] から [プリンタと FAX] を選び、クリックします。

2 [FX DocuPrint 2000] を選びます。

3 [ファイル] メニューから [通常使うプリンタに設定] を選びます。

OK! これでプリンターのセットアップは完了しました。

■ プリンタードライバーをアンインストールするときは

プリンタードライバーをアンインストールするときは、スタートメニューから [すべてのプログラム (プログラム)] − [DocuPrint 2000] − [アンインストール] の順に選択し、画面の表示に従ってください。

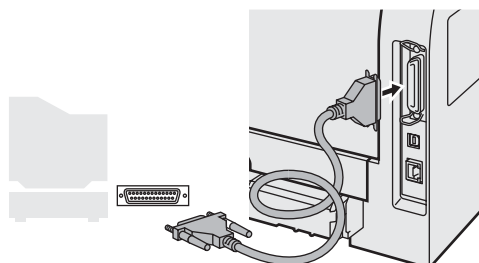
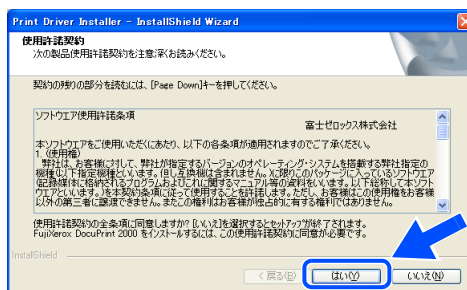
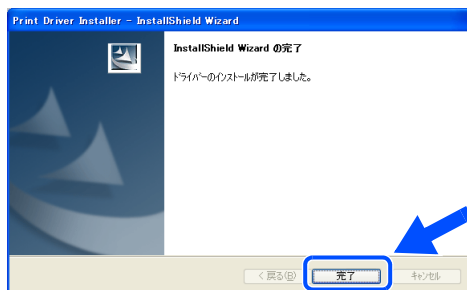
パラレルケーブルで接続する場合

［新しいハードウェアの検出ウィザード］の画面が現れたら、［キャンセル］をクリックしてください。

1 ［プリンタードライバーのインストール］をクリックします。

2 ［パラレルケーブルの場合］をクリックします。

3 プリンターの電源を切ります。

4 パラレルケーブルをプリンターとパソコンに接続します。

5 使用許諾契約の内容を確認して［はい］をクリックします。
画面の指示に従ってください。

6 ［完了］をクリックします。

7 プリンターの電源を入れます。

OK! これでプリンターのセットアップは完了しました。

■ プリンタードライバーをアンインストールするときは

プリンタードライバーをアンインストールするときは、スタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［DocuPrint 2000］－［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

ネットワークケーブルで接続する場合

■ FUJI XEROX ピアツーピア ネットワークプリンターを使う（LPR/NetBIOS）

注記

■ プリンタードライバーをインストールする前に、ネットワーク管理者にネットワーク環境の設定が完了していることを確認してください。

■ パーソナルファイアウォールについて
パソコンに市販のファイアウォールなどの機能を有するソフトウエアをインストールしている場合は、いったん停止させてからプリンタードライバーをインストールしてください。設定の詳細はソフトウエア販売元へご相談ください。

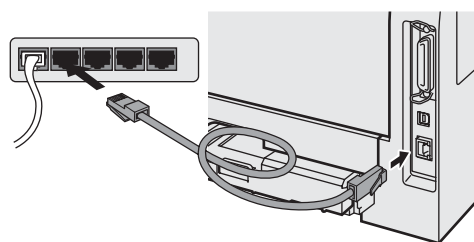
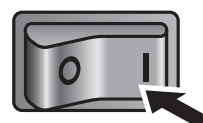
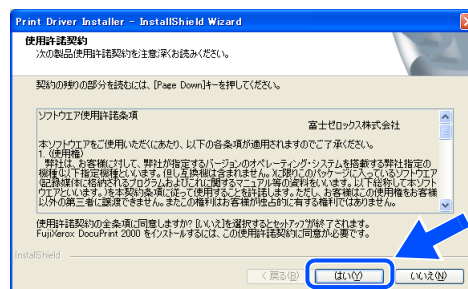
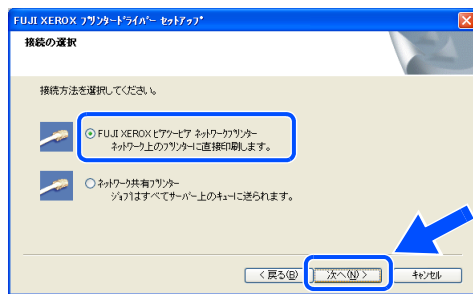
■ Windows XP のパーソナルファイアウォール機能について
Windows XP で「インターネット接続ファイアウォール」が有効に設定されている場合は、下記の手順でいったん無効にしてからプリンタードライバーをインストールしてください。
① コントロールパネルから、［ネットワーク接続］をクリックします。
② 使用しているネットワークアイコン（ローカルエリア接続など）を右クリックし、［プロパティ］をクリックします。
③ 画面が表示されたら、［詳細設定］タブをクリックします。
④［インターネットからコンピュータへのアクセスを制御したり防いだりして、コンピュータとネットワークを保護する］のチェックを外します。

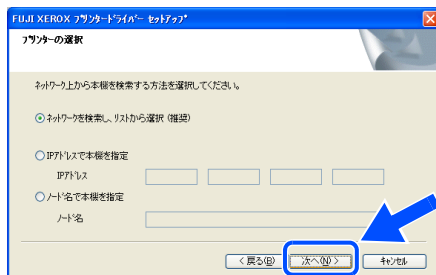
［新しいハードウェアの検出ウィザード］の画面が現れたら、［キャンセル］をクリックしてください。

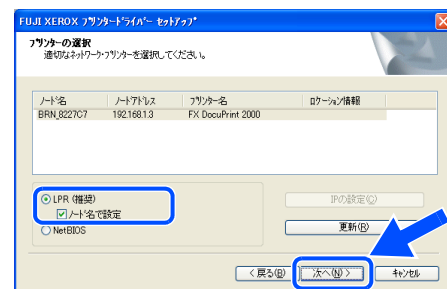
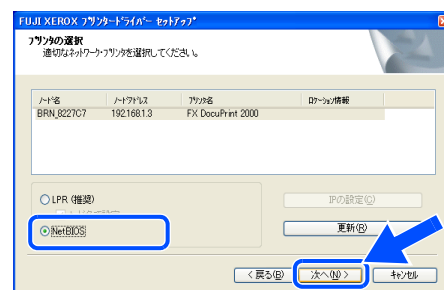
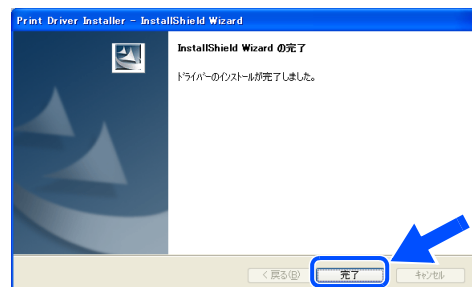
1 ［プリンタードライバーのインストール］をクリックします。

2 ［ネットワーク（有線）の場合］をクリックします。

3 プリンターの電源を切ります。

4 ネットワーク用ケーブルをプリンターとハブに接続します。

5 プリンターの電源を入れます。

**6 使用許諾契約の内容を確認して［はい］をクリックします。
画面の指示に従ってください。**

7 [FUJI XEROX ピアツーピア ネットワークプリンター] を選び、[次へ] をクリックします。

8 **LPR をお使いの方：**
[ネットワークを検索し、リストから選択（推奨）] を選ぶか、お使いのプリンターの IP アドレスまたはノード名を入力してください。
[次へ] をクリックします。

NetBIOS をお使いの方：
[ネットワークを検索し、リストから選択（推奨）] を選び、[次へ] をクリックします。

プリンターの IP アドレスやノード名については、ネットワーク管理者に確認してください。

9 LPR をお使いの方：
使用するプリンターを選択し、[LPR (推奨)] を選びます。[次へ] をクリックします。

NetBIOS をお使いの方：
使用するプリンターを選択し、[NetBIOS] を選びます。[次へ] をクリックします。

10 **[完了] をクリックします。**

OK! Windows NT 4.0 および Windows 2000/XP をご使用の場合 …
これでプリンターのセットアップは完了しました。

OK! Windows 95/98/Me をご使用の場合 …
パソコンを再起動してください。
これでプリンターのセットアップは完了しました。

■ プリンタードライバーをアンインストールするときは

プリンタードライバーをアンインストールするときは、スタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［DocuPrint 2000］－［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

■ネットワーク共有プリンターを使う

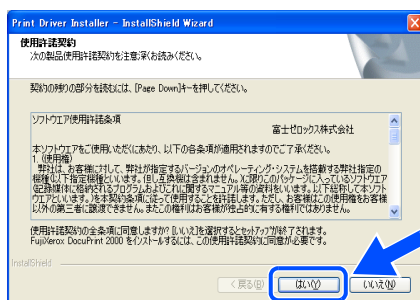
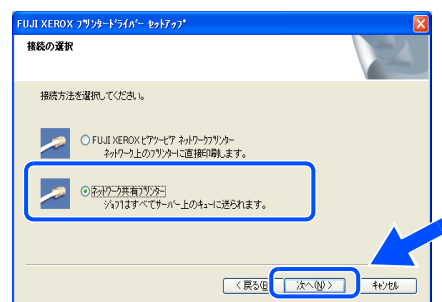
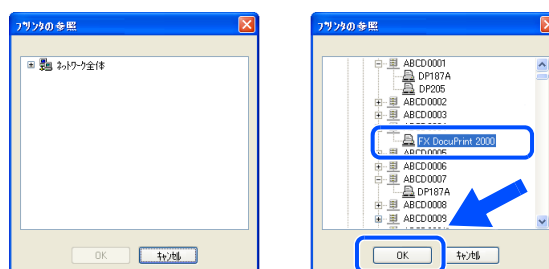
注記

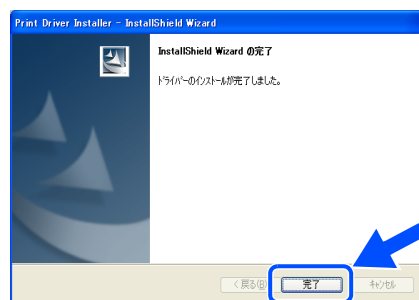
■ プリンタードライバーをインストールする前に、ネットワーク管理者にネットワーク環境の設定が完了していることを確認してください。

1 ［プリンタードライバーのインストール］をクリックします。

2 ［ネットワーク（有線）の場合］をクリックします。

3 使用許諾契約の内容を確認して［はい］をクリックします。

画面の指示に従ってください

4 ［ネットワーク共有プリンター］を選び、［次へ］をクリックします。

5 お使いのプリンターのプリントキューを選び、［OK］をクリックします。

ネットワーク上のプリンターの場所や名前がわからない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

6 ［完了］をクリックします。

OK! これでプリンターのセットアップは完了しました。

Macintosh に接続する

プリンターを Macintosh と接続して使用する場合は、付属のプリンタードライバーやソフトウエアをインストールする必要があります。（Windows をお使いの方は、「STEP3　Windows に接続する」をお読みください。）

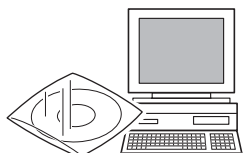
STEP2　プリンターの準備をする

プリンタードライバーをインストールする

…本機械をプリンターとして使用するために必要なソフトウエアをインストールします

プリンターの各機能の使いかたについては、
付属のCD-ROMに収録されている
取扱説明書
をお読みください。

プリンタードライバーをインストールする

注記

■ インストールを行う前に、「STEP1　お使いになる前に」「STEP2　プリンターの準備をする」が終わっていることをご確認ください。

USB ケーブルで接続する場合（Mac OS 9.1 ~ 9.2）

1 CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

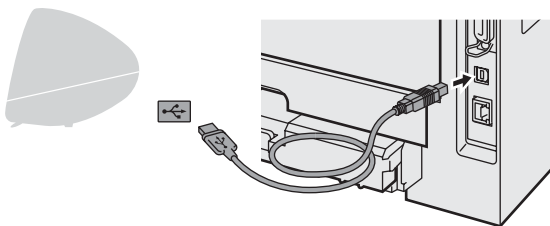
2 [Start Here OS 9.1 - 9.2] をダブルクリックし、画面の指示に従ってください。

◆ インストールが終わると、Macintosh　の再起動を指示する画面が表示されます。

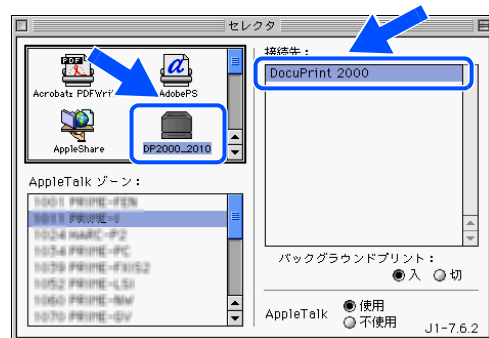
3 Macintosh を再起動します。

◆ Macintosh　が新しいプリンタードライバーを認識します。

4 USB ケーブルを Macintosh とプリンターに接続します。

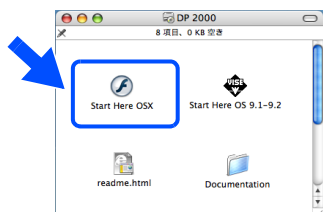
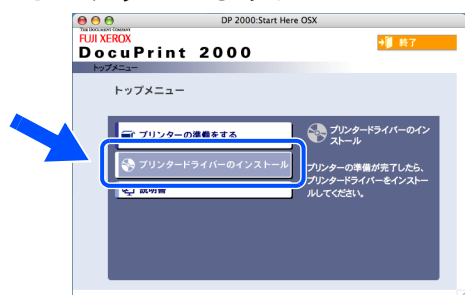
キーボードの USB ポートや USB ハブ経由で接続しないでください。

5 プリンターの電源が入っていることを確認します。

6 [アップルメニュー] から [セレクタ] を開きます。

7 [DP2000_2010] をクリックして [DocuPrint 2000] を選びます。[セレクタ] を閉じます。

OK! これでプリンターのセットアップは完了しました。

USBケーブルで接続する場合（Mac OS X 10.2.4～10.2.8/Mac OS X 10.3～10.4）

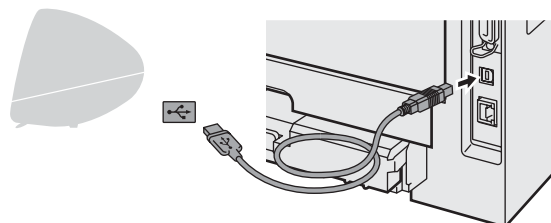
1 CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットし、［DP 2000］アイコンをダブルクリックします。

2 ［Start Here OSX］をダブルクリックます。

3 ［プリンタードライバーのインストール］をクリックします。

4 ［USB ケーブルの場合］をクリックし、画面の指示に従ってください。

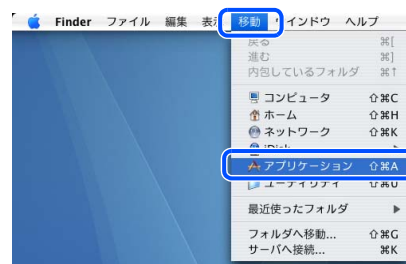
◆ インストールが終わると、Macintosh　の再起動を指示する画面が表示されます。

5 Macintosh を再起動します。

◆ Macintosh　が新しいプリンタードライバーを認識します。

6 USB ケーブルを Macintosh とプリンターに接続します。

キーボードの USB ポートや USB ハブ経由で接続しないでください。

7 プリンターの電源が入っていることを確認します。

8 ［移動］メニューから［アプリケーション］を選びます。

9 ［ユーティリティ］を開きます。

10 ［プリンタ設定ユーティリティ］を開きます。

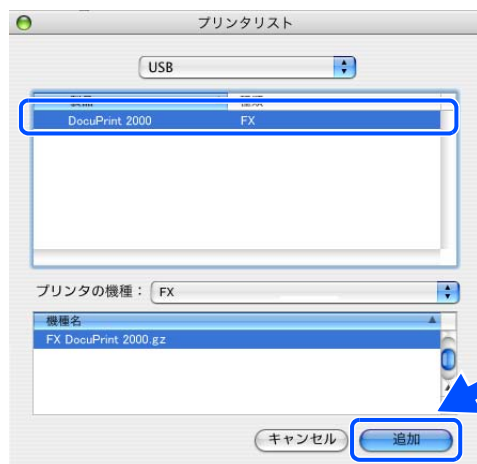
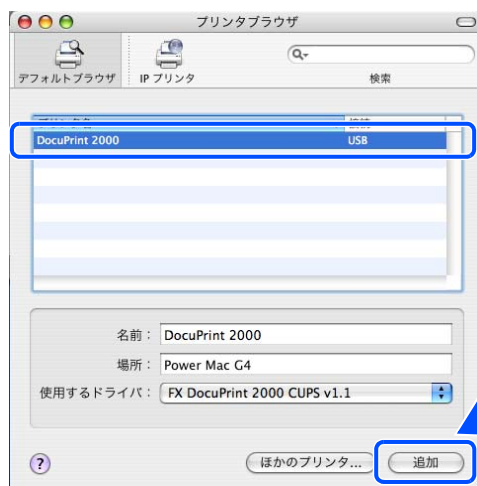
Mac OS X 10.2 をご使用の場合［プリントセンター］を開きます。

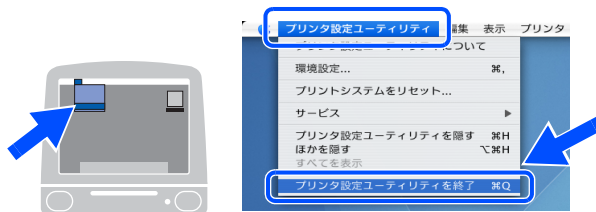
11 ［追加］をクリックします。

Mac OS X 10.2.4 〜 10.2.8/10.3 →⑫にすすむ。
Mac OS X 10.4 →⑬にすすむ。

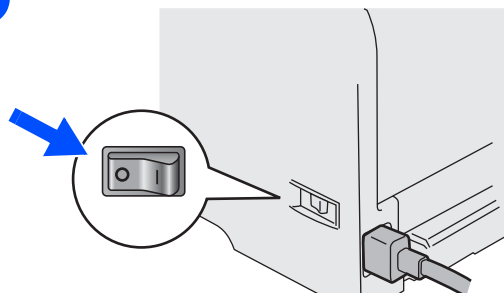
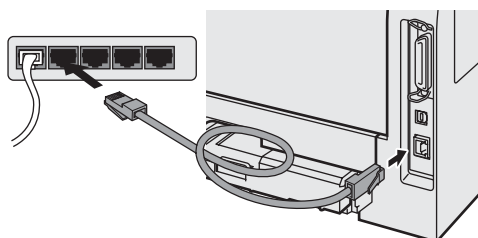
12 Mac OS X 10.2.4 〜 10.2.8、10.3 の場合、［USB］を選びます。

13 リストから［DocuPrint 2000 ］を選び、［追加］をクリックします。

Mac OS X 10.2.4 〜 10.2.8 / Mac OS X 10.3

Mac OS X 10.4

14 ［プリンタ設定ユーティリティ］メニューから［プリンタ設定ユーティリティを終了］を選びます。

Mac OS X 10.2.4 〜 10.2.8 をご使用の場合［プリントセンター］メニューから［プリントセンターを終了］を選びます。

OK! これでプリンターのセットアップは完了しました。

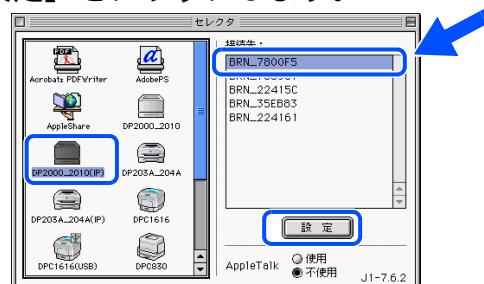
ネットワークケーブルで接続する場合（Mac OS 9.1 - 9.2）

1 **プリンターの電源を切ります。**

2 **ネットワーク用ケーブルをプリンターとハブに接続します。**

3 **プリンターの電源を入れます。**

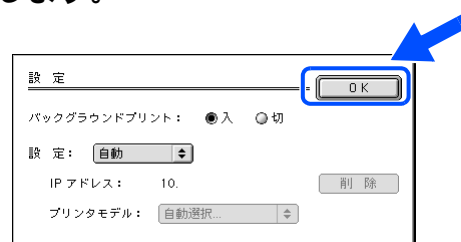
4 **CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。**

5 **［Start Here OS 9.1 - 9.2］をダブルクリックし、画面の指示に従ってください。**

6 **［アップル］メニューから［セレクタ］を選びます。**

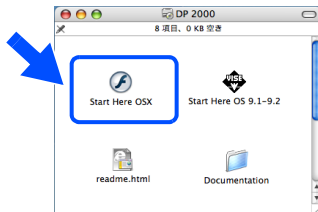
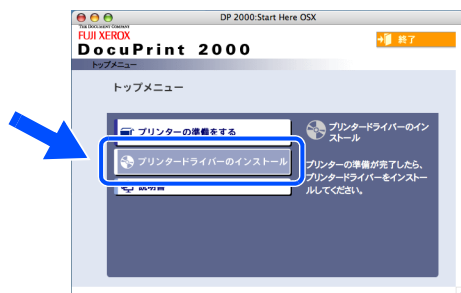
7 **［DP2000_2010（IP)］をクリックし、［BRN_xxxxxx］※1 を選びます。［設定］をクリックします。**

※1　xxxxxx は MAC アドレスの末尾 6 桁です。

詳しくは「ネットワーク設定説明書」の「第 7 章　ネットワークプリンターとして使う」を参照してください。

8 **［OK］をクリックして、［セレクタ］を閉じます。**

OK! **これでプリンターのセットアップは完了しました。**

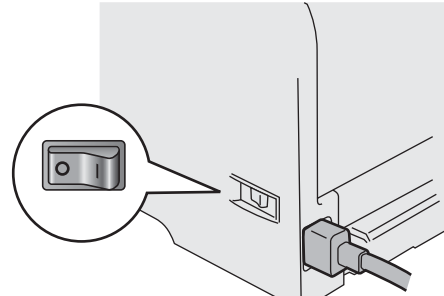
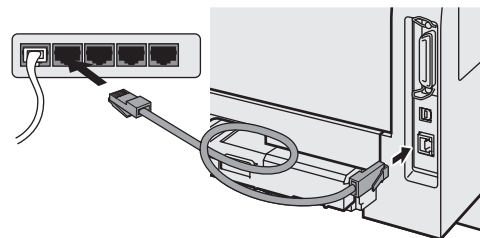
ネットワークケーブルで接続する場合（Mac OS X 10.2.4 ～ 10.2.8/Mac OS X 10.3 ～ 10.4）

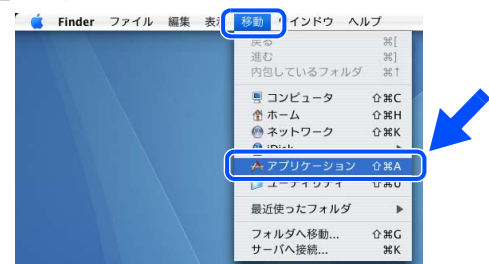
1 CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットし、[DP 2000] アイコンをダブルクリックします。

2 [Start Here OSX] をダブルクリックます。

3 [プリンタードライバーのインストール] をクリックします。

4 [ネットワーク（有線）の場合] をクリックし、画面の指示に従ってください。

5 Macintosh を再起動します。

◆ Macintosh が新しいプリンタードライバーを認識します。

6 プリンターの電源を切ります。

7 ネットワーク用ケーブルをプリンターとハブに接続します。

8 プリンターの電源を入れます。

9 [移動] メニューから [アプリケーション] を選びます。

10 [ユーティリティ] を開きます。

11 ［プリンタ設定ユーティリティ］を開きます。

Mac OS X 10.2.4 ～ 10.2.8 をご使用の場合［プリントセンター］を開きます。

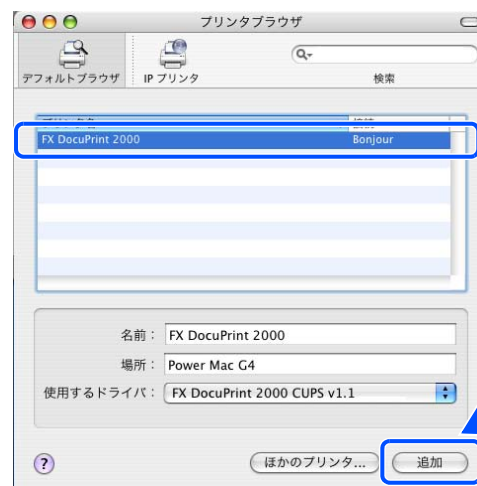
12 ［追加］をクリックします。

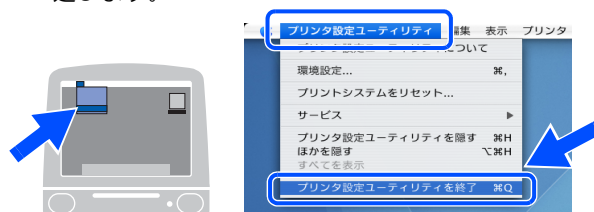
Mac OS X 10.2.4 ～ 10.2.8/10.3 →⑬にすすむ。
Mac OS X 10.4 →⑭にすすむ。

13 Mac OS X 10.2.4 ～ 10.2.8/10.3 の場合、下の画面のとおり選択します。

14 リストから［FX DocuPrint 2000］を選び、［追加］をクリックします。

Mac OS X 10.2.4 ～ 10.2.8/10.3 をお使いの方

Mac OS X 10.4 をお使いの方

15 ［プリンタ設定ユーティリティ］メニューから［プリンタ設定ユーティリティを終了］を選びます。

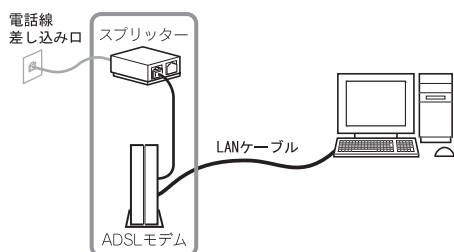
Mac OS X 10.2.4 ～ 10.2.8 をご使用の場合［プリントセンター］メニューから［プリントセンターを終了］を選びます。

OK! **これでプリンターのセットアップは完了しました。**

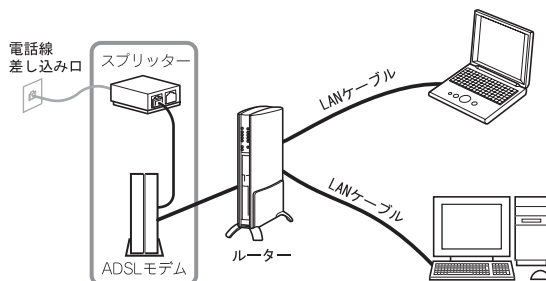
ネットワーク管理者の方へ

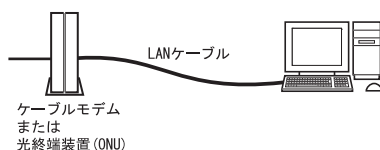
ネットワーク環境で複数のパソコンから使用する場合

ADSL や CATV（ケーブルテレビ）、光ファイバーなどのインターネット環境で、複数のパソコンを使用している場合は、本機をネットワークケーブルで接続すると、どのパソコンからも本機をプリンターとして利用することができます。

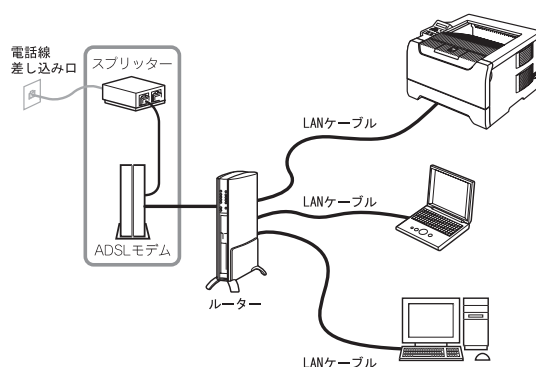
■本機を接続する前

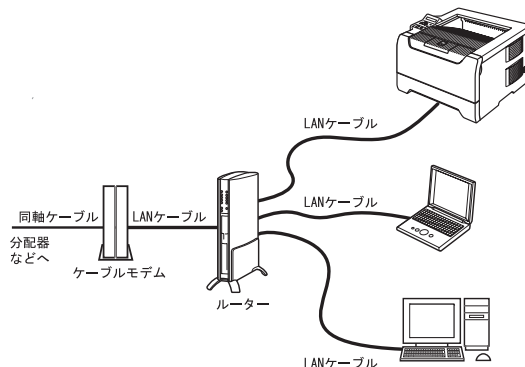
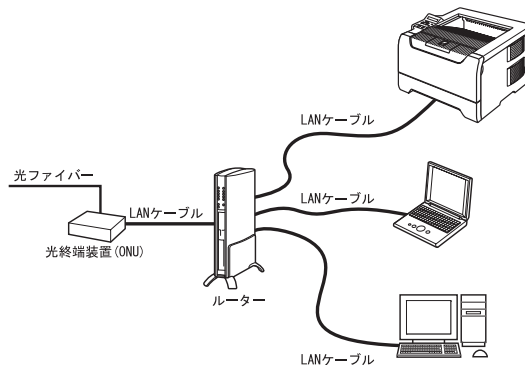
● 一般的な ADSL 環境での接続例
＜パソコンが 1 台の場合＞
ADSL モデムとパソコンが LAN ケーブルで接続されています。

※ お使いの機器によっては、ADSL　モデムにスプリッター機能が内蔵されている場合があります。

＜パソコンが 2 台の場合＞
複数のパソコンから同時にインターネットが利用できるように、「ルーター」が導入されています。

※ お使いの機器によっては、ADSL　モデムにスプリッター機能が内蔵されている場合があります。

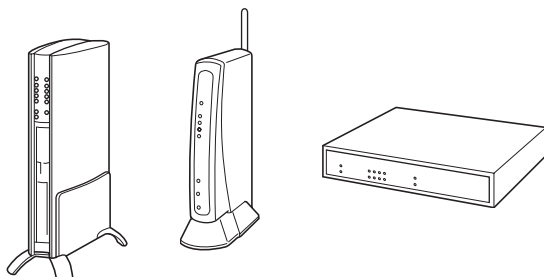
● 一般的な CATV/ 光ファイバー環境での接続例
＜パソコンが 1 台の場合＞
ケーブルモデムまたは光終端装置（ONU）とパソコンが LAN ケーブルで接続されています。

■本機を接続したあと

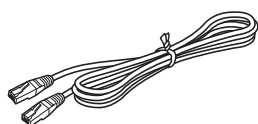
新たに LAN ケーブルを使って、本機とルーターを接続します。

● 一般的な ADSL 環境での接続例

※ お使いの機器によっては、ADSL　モデムにスプリッター機能が内蔵されている場合があります。

● 一般的な CATV 環境での接続例

● 一般的な光ファイバー環境での接続例

ネットワーク接続に必要なものの準備

● ルーター

ADSL や CATV、光ファイバー（FTTH）などのインターネット網と、家庭・オフィスの LAN（内部ネットワーク）を中継する機器です。複数台のパソコンから同時にインターネットに接続することができるようになります。

● LAN ケーブル

本機とルーターを接続するのに必要です。カテゴリ 5（100BASE-TX 用）のストレートケーブルをお使いください。

ルーターの導入、接続方法については、お使いのルーターの取扱説明書をご覧ください。

モデム、光終端装置（ONU）などの機器に関するご質問は、提供メーカーにお問い合わせください。

BRAdmin Professional をインストールする（Windows 専用）

BRAdmin Professional は、LAN（Local Area Network）環境でネットワーク接続された複数のプリンターを管理するソフトウエアです。

1 **CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。オープニング画面が自動的に現れます。画面の指示に従ってください。**

2 **［その他のインストール］をクリックします。**

3 **［BRAdmin Professional］をクリックします。画面の指示に従ってください。**

プリントサーバーのパスワードは、ご購入時は［access］に設定されています。BRAdmin Professional ソフトウエアや Web ブラウザーでお好きなパスワードに変更することができます。

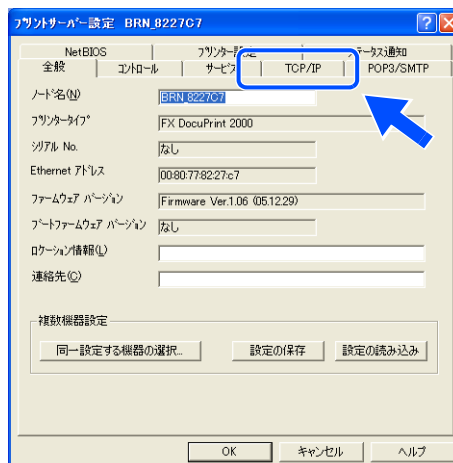
BRAdmin Professional を使って IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウエイを設定する（Windows 専用）

1 BRAdmin Professional を起動します。BRAdmin Professional が新しいデバイスを自動的に検索します。

プリントサーバーのパスワードは、ご購入時は［access］に設定されています。BRAdmin Professional ソフトウエアや Web ブラウザーでお好きなパスワードに変更することができます。

設定を変更する場合は、②にすすんでください。

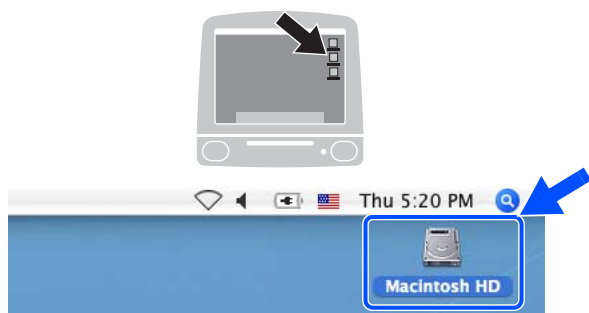
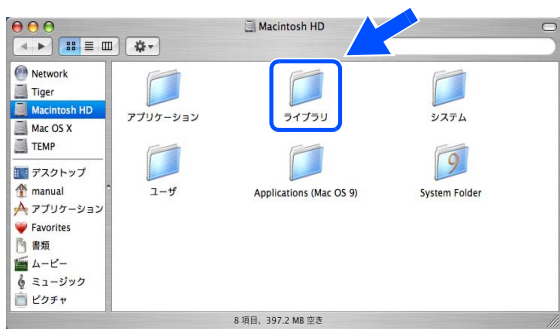
2 新しい機器をダブルクリックします。

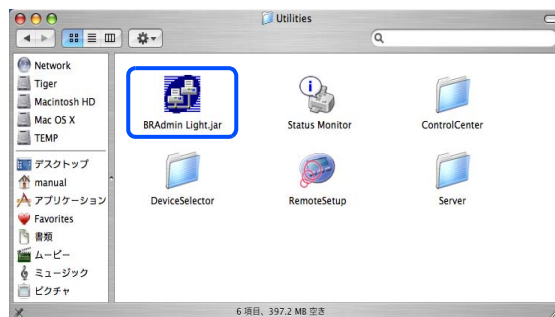
3［TCP/IP］タブをクリックします。

4［IP アドレス］［サブネットマスク］［ゲートウェイ］を入力します。［OK］をクリックします。

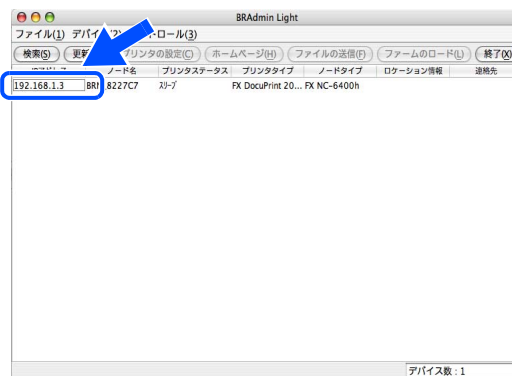
5 アドレス情報がプリンターに保存されました。

BRAdmin Light を使って IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウエイを設定する（Macintosh 専用）

BRAdmin Light は、Mac OS X 専用の Java アプリケーションソフトです。BRAdmin Professional（Windows 専用）のいくつかの機能をサポートした、BRAdmin 簡易アプリケーションです。
BRAdmin Light を使用することにより、ネットワーク管理や、ネットワークファームウエアのアップデートも簡単に行えるようになります。
BRAdmin Light は、プリンタードライバーのインストール時に自動的にインストールされます。

1 デスクトップの［Macintosh HD］アイコンをダブルクリックします。

2 ［ライブラリ］、［Printers］、［FujiXerox］、［Utilities］の順に選択します。

3 ［BRAdmin Light.jar］をダブルクリックして、BRAdmin Light を起動します。
BRAdmin Light が新しいデバイスを自動的に検索します。

> プリントサーバーのパスワードは、ご購入時は［access］に設定されています。BRAdmin Professional ソフトウエアや Web ブラウザーでお好きなパスワードに変更することができます。

設定を変更する場合は、④にすすんでください。

4 新しいデバイスをダブルクリックします。

5 ［ネットワーク］をクリックします。

6 ［IP アドレス］［サブネットマスク］［ゲートウェイ］を入力します。［OK］をクリックします。

7 アドレス情報がプリンターに保存されました。

Web ブラウザーで管理する

標準のブラウザーで、HTTP（Hyper Text Transfer Protocol）プロトコルを使用して、プリンターの設定や管理をすることができます。

詳しくは「ネットワーク設定説明書」の「第 3 章　Web ブラウザーで管理する」を参照してください。

「ネットワーク設定一覧」を印刷する

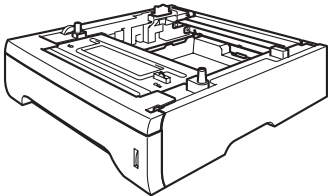
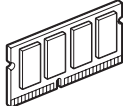
「ネットワーク設定一覧」はネットワークの設定状況を一覧で表示したものです。操作パネルで［+］または［–］ボタンを押して［インフォメーション］を選択し、［SET］ボタンを 2 回押します。

ネットワーク設定を工場出荷状態に戻す

すでに設定している IP アドレスやパスワードなど、すべてのプリントサーバーの情報を工場出荷状態にリセットすることができます。

ネットワークの設定をリセットするには、操作パネルで下記の手順を行ってください。

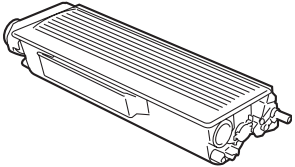
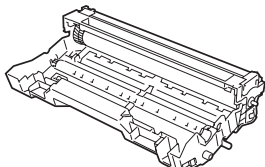
1．［+］または［–］ボタンを押して［ネットワーク］を選択し［SET］ボタンを押します。
2．［+］または［–］ボタンを押して［コウジョウリセット］を選択し、［SET］ボタンを押します。
3．再度［SET］を押します。

この続きは…

ここまでの操作で、プリンターを使えるようにするための準備が完了しました。プリンターをお使いいただくときは、「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

オプションユニットのご案内

本製品に装着できるオプションです。オプションを装着することでプリンターの機能をさらに拡張してお使いいただけます。

詳しくは「取扱説明書」の「第 3 章　オプションユニットを使う」を参照してください。

カセットフィーダー（**EL300646**）	メモリー（**DIMM**）（**EL300647**）
※最大 2 つまで増設することができます。	

消耗品

弊社が推奨していないトナーカートリッジを使用された場合、装置本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。
本製品には、弊社が推奨するトナーカートリッジをご使用ください。

詳しくは「取扱説明書」の「第 4 章　メンテナンス」を参照してください。

トナーカートリッジ（**3.5K**）（**CT200915**）**/** トナーカートリッジ（**7.0K**）（**CT200916**）	ドラムカートリッジ（**25K**）（**CT350508**）
印刷可能枚数：約 3,500 枚（CT200915） 約 7,000 枚（CT200916） （A4 印刷面積比 5% 印字時）	印刷可能枚数：約 25,000 枚 （A4 印刷面積比 5% で連続印字時）

使用済み消耗品の回収

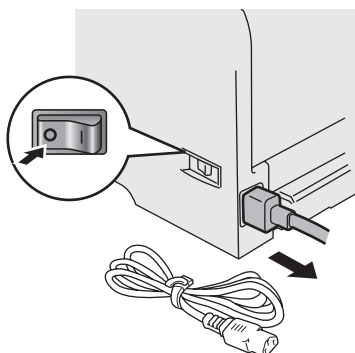
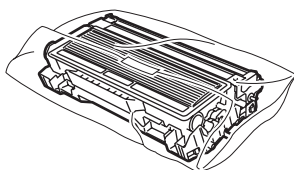
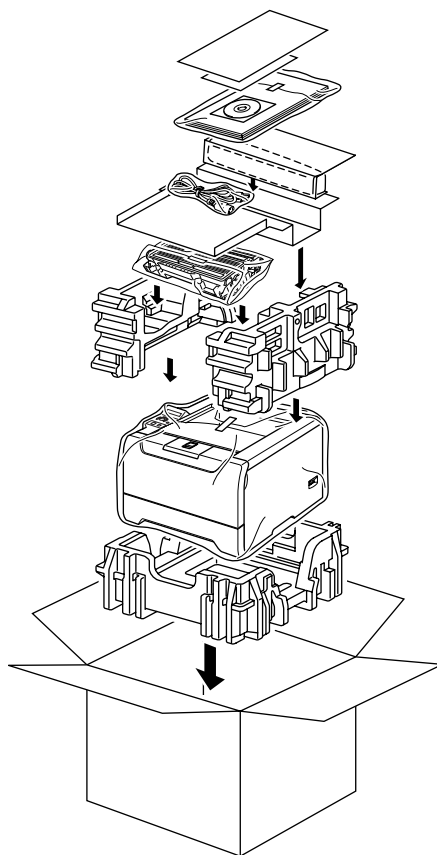
回収されたトナーカートリッジやドラムカートリッジは、環境保護・資源有効活用のため、リサイクルしています。
不要となりましたトナーカートリッジ、ドラムカートリッジは、適切な処置が必要です。必ず弊社または販売店へお渡しください。

プリンターの輸送

プリンターを輸送するときには、輸送中の破損を防ぐために、製品購入時に使用されていた梱包材および保護材を使用して購入時の状態で梱包してください。製品購入時に使用されていた梱包材および保護材は開梱時に捨てずに保管してください。プリンターには相応の輸送保険を掛けてください。

注記

■ ドラムカートリッジおよびトナーカートリッジはプリンターから必ず取り外し、製品購入時に梱包されていたビニール袋に入れて輸送してください。輸送方法を誤ると破損を招くことも考えられます。その場合は保証の対象にはなりませんので十分ご注意ください。

1 **プリンターの電源を切り、電源コードやプリンターケーブルをプリンター背面の電源接続部から外します。**

2 **ドラムカートリッジをプリンターから取り外します。ドラムカートリッジを製品に同梱のビニール袋に入れて確実に封をします。**

3 **梱包します。**

商品のお問い合わせ先について

● この商品の**保守**、**操作**、**修理**（内容・期間・費用）のお問い合わせ、**消耗品**のご購入について、および本機を廃却する場合は、
商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードの裏面に記載のあるテレフォンセンター、または商品センターにお問い合わせください。

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

保守・操作の問い合わせ、
消耗品のご用命は、
裏面の電話番号へご連絡ください。

●裏面の記入がない場合の連絡先
富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社
プリンターサポートデスク
TEL：0120-66-2209
受付時間 9:00～17:30（土、日、祝祭日を除く）

A-24017

表面

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

●保守・操作の問い合わせ（テレフォンセンター）
TEL.
FAX.
●用紙・消耗品のご用命（商品センター）
TEL.
●お手数ですが電話口の係員に下記の番号をお伝えください。
機 種　機械 No.

裏面

お問い合わせ先が不明の場合は、富士ゼロックスプリンティングシステムズプリンターサポートデスクにお問い合わせください。（各アプリケーションの操作につきましては、各ソフトウエアメーカーの問い合わせ窓口にお問い合わせください。）

フリーダイヤル　フジゼロックス
0120-66-2209　FAX：03-3342-1552

フリーダイヤル受付時間：土曜、日曜、休祝日を除く9時～17時30分、東京でお受けします。
ただし、通話地域制限がある内線電話機からはご利用になれません。全国通話できる電話機をご使用ください。
表記の窓口は日本国内のお客様に限らせていただきます。

弊社へのお問い合わせの際には、機種名と機械番号を確認させていただきます。
保守サポートの問い合わせ先カードの裏面の「機種」「機械No.」、もしくは商品の背面または側面の銀色のシールに記載されている「商品名」「商品コード」「SER#」を事前にご確認ください。

DocuPrint 2000 クイックセットアップガイド

著作者 ― 富士ゼロックス株式会社　　発行年月 ― 2006 年 7 月　第 1 版
発行者 ― 富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社

（帳票 No:MB3308J1-1）
Printed in China